

京都工芸繊維大学大学院

工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）

# 建 築 学 専 攻

（外国人留学生特別入試）

令和8年度4月入学 試験問題

---

## 実技（設計）

以下の点に注意すること

1. 試験監督の指示があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 解答用紙はA2版ケント紙が1枚です。また、下書用紙はA2版トレーシングペーパーが2枚です。
3. 解答用紙、下書用紙ともに所定の場所に受験番号を記入することを忘れないこと。
4. 解答用紙と下書用紙は、試験終了後回収しますので、持ち帰ってはいけません。

## 「公園に建つブック・カフェ」

### <設計主旨>

カフェは、人々が自由な時間を過ごすリビングのような場所である。そこでは一人で静かに、あるいは恋人や友人たちと、それぞれが思い思いの時間を楽しんでいる。またそこに一冊の本やアート作品があれば、その時間はより豊かなものになる。そこで、郊外にある大きな公園の中に、書店とギャラリーが併設されたカフェを計画する。その空間で過ごす時間が、日常の暮らしの中に小さな刺激を与えることのできる場所を考えてほしい。

### <敷地>

- ・郊外の大きな公園内に敷地を設定する。
- ・公園の状況や雰囲気は各自で自由に設定すること。
- ・敷地の形状、道路との関係、方位は別図の通りである。敷地は平坦で周辺道路や公園との高低差はない。また敷地と公園との境界にはフェンスなどは無く、公園から自由に入ることができるものとする。
- ・建築規制関係の法令は考えなくてもよい。

### <構造・規模>

- ・構造形式は自由とする。
- ・階数は2階建以下とする。
- ・延床面積は1,000㎡以下とする。但しピロティ・バルコニー・テラス・屋外階段等は延床面積に含めないものとする。

### <所要室>

- ・カフェ店舗 150㎡程度 家具のレイアウトも記入すること。
- ・カフェ厨房 25㎡程度
- ・書店スペース 250㎡程度
- ・ギャラリー 50㎡程度 アートスペースとして、作家に提供する。
- ・多目的スペース 50㎡程度 ギャラリーに附属し、ワークショップや講演等に利用する。
- ・事務室・従業員室 20㎡程度
- ・その他 廊下・階段・WC・倉庫・食品庫等を適宜設ける。

<屋外施設>

- ・駐車・駐輪場 乗用車10台分と自転車10台分を確保する。
- ・外構 このプログラムに適した植栽・外構計画を行うこと。

<要求図面>

- ・各階平面図 1:200 一階平面図は配置図を兼ね、外構計画も描くこと。
- ・立面図 1:200 1面
- ・断面図 1:200 1面
- ・外観スケッチパース 主要な立面側を描くこと。
- ・設計主旨 適宜

\* 以上をA2版ケント紙、横使い1枚にまとめること。

以上



<敷地図 1:500>

公園

50m

公園

敷地

2,500㎡

50m

公園

2m

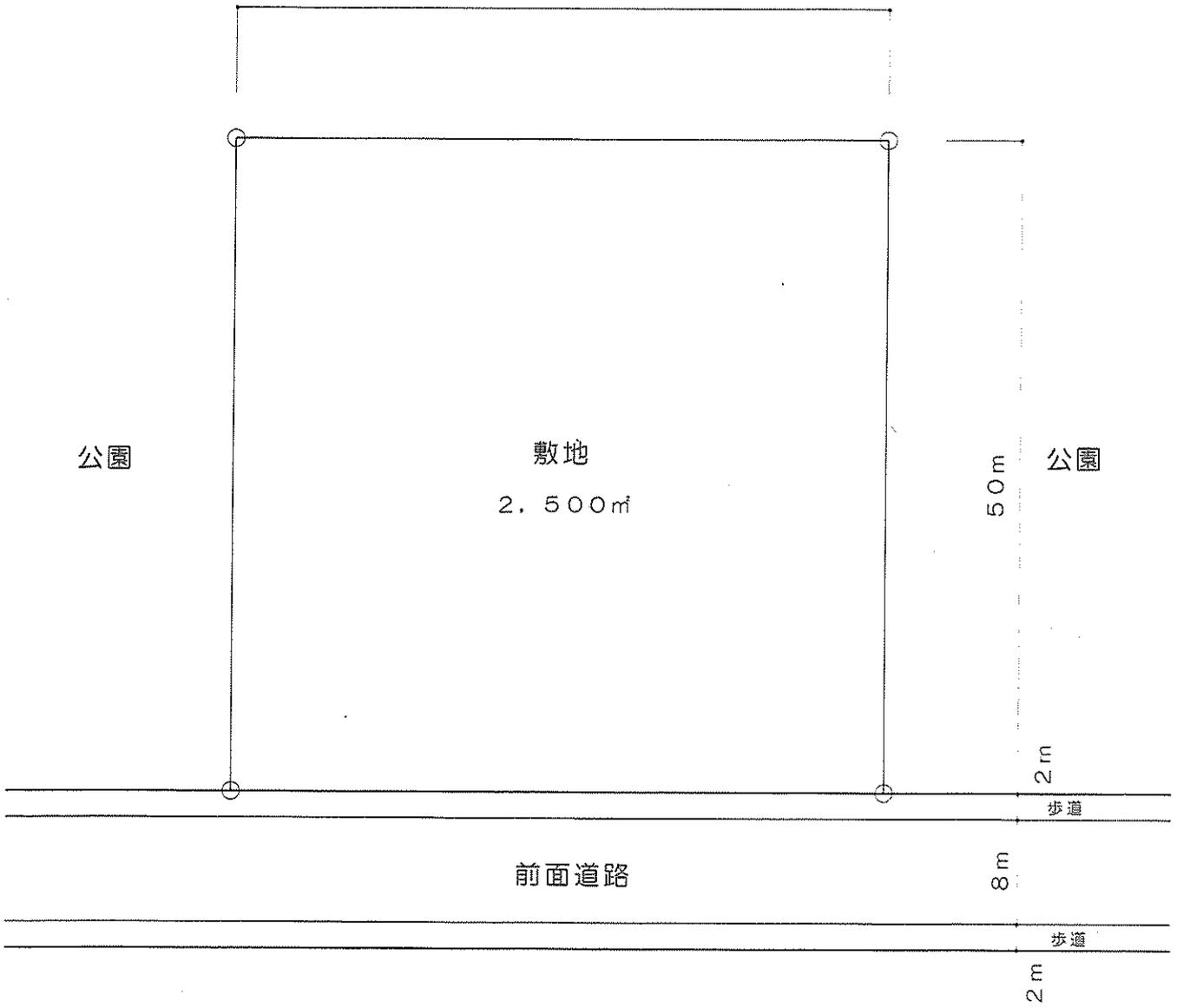
歩道

前面道路

8m

歩道

2m



## 実技 <設計>：出題意図

郊外の大きな公園の中にカフェが併設された書店を設計する。

同時に様々なイベントにも対応できるスペースやギャラリーも併設する。

敷地の物理的なコンテクストを読んで、この建築の利用者や公園の来園者にとって適切な配置計画、建築計画を立案する能力や、求められている機能やプログラムに対して適切で魅力的な空間を構成する能力を評価する。

また、図面表現の的確さや設計主旨文、コンセプト図などによる補足的説明の適正さも評価に加える。